

第5回 ディスカッション

テーマ3

2班

B案：企業の会計不祥事に内部告発報奨金制度は日本では導入すべきでない

企業の会計不祥事に内部告発報奨金制度は日本でも導入すべきか？

A案：導入すべき

B案：導入すべきでない

理由① 企業内の環境の悪化

- ・報奨金制度が存在することによって信頼関係が損ない、監視的・対立的な職場環境を生み出す恐れがある。
- ・社内での解決ではなく通報へのインセンティブが強くなり、健全な内部統制や対話の文化が崩壊する恐れがある。

理由② 内部告発報奨金制度の負の側面

- ・報奨金目的での機密情報の持ち出し、不正アクセス、個人情報流出が起こる可能性がある。
- ・制度を利用した利害関係者の報復や競合による操作的告発など負の側面がある。

理由③ 実務上の問題点

- ・誤報・不確実な情報でも行政が動かざるを得ないケースが増えてしまい、調査費用が高くなる。
- ・報奨金の支払い可否や額を判断するための通報の信頼性や貢献度を評価が実務上困難である。

理由④ 通報後の保護体制が整っていない

- ・日本では告げ口や密告に対しては文化的な抵抗が強いため、通報者へのいじめが起こる可能性がある。
- ・報奨金が伴うことで金銭的目的でない人が逆に通報を委縮する恐れがある。